

8/4(月) ~8/8(金) ぼくらが主役“きくち森の中の幼虫” 2008日韓文化交流キャンプ

日本と韓国の子どもたち 58 人が参加し、日韓文化交流キャンプ（韓国子供文化芸術学校主催）が、きくちふるさと水源交流館（旧東中学校跡）で開催されました。

このキャンプは、自然体験や演劇ワークショップを通し、日常生活や習慣の違った子どもたちが 5 日間の共同生活を送ることでお互いの交流を深めるとともに、子どもたちが未来の平和の架け橋となって育ってほしいとの願いを込めて実施されたものです。

最初は言葉が通じず戸惑っていた子どもたちも、自然体験や一緒に遊んでいく中で打ち解けていき、最後には交流館のあちこちから笑い声が聞こえるほどでした。また、仲良くなった子どもたちが別れを惜しむ姿を見て、キャンプを支えてきたボランティアスタッフからは「無事に終え安心しました」との声も聞こえました。

子どもたちにとっては、心に残る暑い夏となりました。



期間中に練習してきた演劇を発表する子どもたち

8/6(水) ~8/8(金) 第35回女子九州中学校ソフトボール競技大会

平成 20 年度九州中学校体育大会・女子九州中学校ソフトボール競技大会が鹿児島県日置市で開催され、菊池南中学校ソフトボール部が県代表として出場し、ベスト8に入る大活躍をしました。

大会には九州各県から 16 チームが参加し、菊池南中は 1 回戦を大分県代表の明野中学校に 5 対 4 で勝利。2 回戦へ進みますが、沖縄県代表の桑江中学校におしくも 4 対 5 で破れ、ベスト8となりました。

同チームの正式部員は 7 人で、9 人で戦うソフトボール競技には 2 人不足するため、同中学校のバドミントン部から 2 人に手伝ってもらい、補欠がいない 9 人ギリギリでこれまでの大会を勝ち進んできました。

なお、8 月 30 日（土）開催の第 5 回九州各県対抗中学生選抜ソフトボール大会へ、同チームの東成美さんと米川美咲さんが県選抜のメンバーに選ばれ、出場しました。



菊池南中学校ソフトボール部のメンバー

8/9(土) 菊池夏まつり

菊池夏まつりが市民広場特設ステージをメイン会場に行われ、たくさんの家族連れなどで賑わいました。白龍・子白龍みこしの商店街練り歩きや、よさこい演舞・太鼓・パントワリングなどの舞台イベント、花火大会がありました。

約 160 人の有志が担ぐ巨大白龍 2 頭と、60 人以上の小学生たちが担ぐ子白龍 1 頭とが一緒に商店街を練り歩いた後、市民広場の特設ステージ前で、2 頭の龍の迫力ある演出が披露されると会場からは大きな歓声が上がりました。

ファイナルを飾った花火大会では、仕掛け花火と約 3,000 発の打ち上げ花火が、音楽とともに菊池の夜空を鮮やかに彩り、観客を魅了しました。花火のスポンサーとして寄付や協力をいただいた企業や市民の皆さん、支援いただきありがとうございました。

また、商店街では各区の皆さんによる七夕まつりも行われ、色とりどりの多数の七夕飾りが、来場者の目を楽しませていました。

観客の目の前で広がる迫力満点の花火大会



迫力のある演出で巨大白龍を操る有志たち



子白龍を担ぎ、商店街を練り歩く小学生たち

8/3(日) 学校茶道部合同お茶会

表千家学校茶道部合同お茶会が、熊本市白川公園お茶会室で行われました。県内小・中・高校、大学、一般から大勢の人が参加し、お茶を頂きながら他校との交流と茶道文化を深めました。

旭志中学校からは 2・3 年生の 15 人が参加し、海月庵と山雲軒に設けられた薄茶席と立礼（りゅうらい）席に入り、他校の生徒がたてたお茶を頂きました。

騒々しい現代社会の中、参加者は歩く・座る・（お茶を）頂くという態度に、落ち着いた閑寂の世界に十分浸ることができました。



合同お茶会に参加した旭志中の生徒たち

8/4(月) 第13回子ども囲碁・将棋大会

子ども囲碁・将棋大会が旭志公民館（多目的研修センター）で行われ、市内の小・中学校から 16 人（囲碁 5 人、将棋 15 人「一部重複」）が参加しました。

試合は囲碁・将棋ともトーナメント方式で行われ、子どもたちは日頃の練習の成果を発揮して白熱した試合を展開しました。また、練習を兼ねて敗者戦も行われ、惜しくも初戦で敗れた子どもたちも最後まで楽しんでいました。

上位の結果は次のとおりです。（敬称略）

囲碁の部

- 優勝 渡辺大寿（泗水中 3 年）
- 2 位 小山由佳（泗水東小 5 年）
- 3 位 南家諒太（泗水中 2 年）

将棋の部

- 優勝 南家諒太（泗水中 2 年）
- 2 位 渡辺一史（泗水中 3 年）
- 3 位 渡辺大寿（泗水中 3 年）

※将棋の部で 3 位までに入った南家諒太さんと、渡辺一史くん、渡辺大寿くんの 3 人は、7 月 6 日（日）に熊本市で行われた文科省主催の第 4 回将棋大会（中学の部団体戦・3 人 1 組）で優勝し、7 月 31 日（木）に大阪で行われた西日本大会にも出場しました。結果は 1 勝 2 敗で全国大会には進みませんでしたが、3 人とも「いい勉強になりました」と話していました。



真剣に競技に挑む子どもたち

8/7(木) 蒲島知事が出前授業

蒲島郁夫熊本県知事が、菊池市文化会館で中学生へ向け、出前授業を行いました。社団法人「菊池教育会」（木原昭三会長）と菊池郡市 PTA 連絡協議会（坂本一正会長）が、蒲島知事の実体験を通して中学生に夢と希望を持ってもらおうと行ったもので、菊池地域の中学生や保護者など約 700 人が参加しました。

蒲島知事が「人間の可能性は無限大。今の立場が悪ければ悪いほど将来の喜びが大きい。人生には多くの舞台が用意されている。夢を持って一歩踏み出し、それぞれの舞台で期待値を超えて努力することが大切」と訴えると、熱心にメモをとる生徒もいました。



「夢に向かって一歩踏み出すことが大切」と訴える蒲島知事